

企業約8%で既に
高卒新入社員が離職者

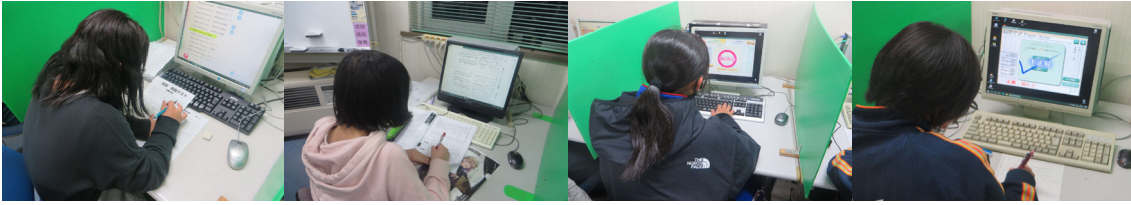
新型コロナウイルス感染症の影響による解雇や雇
い止めで仕事を失う人がいる中、今年入社したにも
関わらず、すでに離職した高卒新入社員がいる企業
が約4割となるのがわかった。

高校生の採用に特化した求人サイトを運営する株
式会社ジンジブが、企業の採用担当者を対象にアン
ケートを実施したところ、「21年入社の高卒人材の
中で、すでに離職した人いる」企業が36・8%だっ
たという。（※この割合は、2人入社1人離職者の
場合でも、40人入社1人の離職者の場合でも「いる」
の回答数は1となるので、離職率とは異なる）

調査は、企業の新卒採用担当者496人を対象
に「22年卒の新卒採用に関するアンケート」として
6月14日～16日にインターネットリサーチで実施。
この中で、「高卒採用を実施している」と回答した
190人に、「21年入社の高卒人材の中で、すでに
離職した人はいますか？」と質問したところ、70



11月5日（金）の漢字検定に向けて取り組んでいます（上・下）



日常のようす

道コン資料の説明

高校生の学習のようす



お土産や差し入れありがとうございます



21期生の中村祐輔君
(25)、高専卒業後北海道電
力に就職しましたが、11月
末で退職しプラント関連企
業の株タクマに転職が決
まっているそうです。

6期生で長年、釧路自動車
学校に勤めていた鈴木亮平君
(40)、そこを退職し、(株)大伸
に転職しました。チョコレ
スボードが劣化したので、最
新のボードを彼から買うこと

人（36・8%）が「いる」と答え、「いない」が
114人（60%）、「答えられない」が6人（3・2%）
だった。

大学生の就活では多くの企業との接点を取った
り、複数社にエントリーを行い比較検討することが
できます。高校生の就活では、多くの高校生は1人
1社～2社しか見ていない、接点回数も職場見学と
面接1～2回程度と少なく、自己選択による就職が
なされているかという面では弱くなります。入社し
てから初めて知ることを感じるによりミスマッチ
を感じて辞めてしまう。

高卒者にとって、早期離職した場合、大卒のよう
に「第二新卒枠」が一般的ではなく大卒と比べると
再就職は難しく、退職して非正規雇用となりやすい。
（高校卒者で36・2%、大学卒者で25・3%と10%
以上の差がある）。

理由は知識がなくフリーターになったり、早期離
職してしまい学校に申し訳ないと学校斡旋の既卒採
用について相談に行けないなどです。

15歳のニュース
「気候変動は緊急事態」14～17歳の7割「はい」

各国が現在掲げる2030年までの温室効果ガス
排出削減目標のままで、その後順調に削減が進ん
だとしても、世界の平均気温は今世紀末までに産業
革命前から2・7度以上上昇するとの報告書を、国
連環境計画（UNEP）が26日公表した。日本を含め
て主要国が今年、目標引き上げを表明したが、気候
変動対策の国際枠組み「パリ協定」の「1・5度
抑える」という目標実現には、世界の年間排出量を
30年までにほぼ半減させる必要があるという。

31日から英国グラスゴーで開催される国連気候変
動枠組み条約第26回締約国会議（COP26）は各国
に目標引き上げを促す合意ができるかが焦点の一つ
で、報告書は議論のたたき台となる。UNEPのイ
ンガー・アンダーセン事務局長は「気候変動は未来
の問題ではなく今の問題だ。時計は大きく時を刻ん
でいる」とコメントした。

一方、主要20カ国・地域（G20）の14～17歳の
70%が「気候変動は地球規模の緊急事態だ」と認識
しているとの調査結果を、国連開発計画（UNDP）
と英オックスフォード大学が25日、発表した。将来、
気候変動の悪影響を受ける可能性がより高い若い世
代が、危機感を強く持っていることがわかった。

14～17歳の約30万2千人の回答者のうち、「気候
変動は地球規模の緊急事態か」という質問に「はい」
と答えた国別の割合は、イタリア、英国86%、カナ
ダ、フランス、ドイツ83%など。日本は81%、18歳
以上でも79%といずれも高かった。

新型コロナウイルス感染者が急減少

新型コロナウイルスの感染者が急激に減って
いる。厚生労働省によれば、第5波のピークとなつた
8月20日には、全国の新規陽性者数は2万5851
人いたが、10月28日には10分の1に近い312人に減少
した。また、28日現在のワクチン接種率は1回目接
種が77・0%、2回目接種が70・9%といずれも7
割を超えた。

この流れの中で、19都道府県に発令していた緊急
事態宣言と、8県に適用していたまん延防止等重点
措置が9月30日で全面解除された。また、10月25日
からは、東京都など5都府県で実施していた飲食店
の時間短縮要請も解除された。

感染者の減少要因については、ワクチン接種が進
んだことなど感染防止対策の効果などが考えられる
が、感染者が急激に減った詳しい要因については専
門家も分かっていないのが実情だ。減少原因がわか
らなければ、急激に増える可能性もある。

空気が乾燥し、暖房などで部屋の換気が進まない
など、ウイルスの繁殖しやすい冬場を迎え、第6波
の到来の恐れもある。引き続き個人の感染防止対策
や医療体制の充実を図ることが求められる。こ
コロナ感染者数は減少傾向をキープしている。

の調子で入試シーズンを迎えられたらと願う。
毎日新聞より

定期テストの11月です！

コロナ禍も一応落ち着き制限も解除にはなりまし
たが、これから冬に向かいます。インフルエンザ流
行の兆しもあり気を抜くことは出来ません。

11月は中学校、高校ともに定期テストです、特に
中3生は学力Cと道コンがあります。本格的な受験
勉強（12月～2月）に入る前の大事なテストです。
季節の変わり目です。体調に注意してしっかり取
り組みましょう。

ちゃんとあひさつをしましませう！

最近目立つのが、塾に来た時、帰るときに聞こえ
るようなあいさつの出来ない生徒が多いことです。
コロナ禍の影響だと思えますが、あいさつだけは
大きな声でちゃんと出来るようにして下さい。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|---------------|----|----|--------------|----|-----------|----|----|---------|----|-----------|----|--------------------|----|--------------|----|----|----|---------|---|---|---|--------------|-----|---------|---------|---------|---|
| 30 | 29 | 28 | 27 | 26 | 25 | 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 | 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 |
| | | 休 | | | ◆鳥取1・2定期(26) | | ◆勤労感謝の日 休 | | 休 | ●3年生道コン | | ◆富原定期(18) | | | | ◆景雲1・2定期(17) | | | | ◆学力Cテスト | | | 休 | | ◆漢検 | ◆景中3年定期 | ◆文化の日 休 | ◆景中3年定期 | |
| | | 携帯・スマホ持ち込み禁止！ | | | | | | | | | | | | 公立高校入試まで あと122日 | | | | | | | | | | マスク、手洗い、消毒を！ | | | | 11月の予定 | |
| | | ストップ 過保護・過干渉！ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

在籍する生徒の所属校
小学校 昭和・愛国・遠矢
中学校 美原・景雲・鳥取西・富原 遠矢
高校 湖陵・江南・北陽・東・工業・高専

子どもを「勉強嫌いにする親」と「勉強好きにする親」の決定的な違い



できるのならば子供を勉強好に育てたい...花まる学習会代表濱正伸氏は子供を変える前に、まず親が変わらなければならないと語る。一体どういうことなのだろうか。

勉強しようとしないうちの子供に対して、ついガミガミと言ってしまおう——。一体、どうしたら自分から勉強してくれるようになるのか？ただ、子どもの意識を変える前に、親の意識を変える必要があるかもしれない。そう指摘するのは、『つぶさない子育て』の著者である高濱正伸氏だ。どうすれば、子どもは勉強好きになるのか？

その「ガミガミ」が子どもを勉強嫌いにする

我が子を自立した大人に育てるためには、やはり「勉強」が欠かせません。日本の教育制度は様々な問題点が指摘されていますが、それでも学校の勉強をきちんとしていれば、世の中を渡っていくうえで必要な知識の基盤ができます。将来の進路の選択肢が広がるのも確かです。受験する・しないにかかわらず、小学生の頃からしっかり勉強しておくことが大切です。もちろん、それはお母さん、お父さんも十分に承知しているかと思います。しかし、「我が子に勉強してもらいたいけれども、なかなか勉強してくれない…」と悩んでいる方も多いのではないのでしょうか。私が保護者からよく相談を受けるのは、「勉強しようとしないうちの子供に対して、ついガミガミと言ってしまおう」ということです。子どもが幼稚園や保育園の頃は、勉強しているかどうかはとやかく言わず、簡単なドリルで文字を書いたら、手放しにほめていたりしたのではないのでしょうか。しかし、小学校に入る頃になると、お母さん、お父さんは「そろそろ勉強してほしい」と思うようになるものです。「自発的に勉強する子になってほしい」と根気よく待つものの、いつまでも遊んでいるのを見ると、ガマンできなくなります。そして、小言を言うてしまうのです。勉強していなければ、「勉強しなさい！」「ちゃんとやったの!？」。勉強し始めたとしても、正解か不正解かという観点から、あれこれ言ってしまう。ひらがなや漢字を書けば「とめはねをちゃんとしなさい！」。計算を間違えたら「なんでこれがわからないの!？」。国語の読解問題がわからないと「ちゃんと読んでいるの!？」などと、あれこれ指摘し始めるわけですね。ただ、おわりの通り、ガミガミ言ったところで、子どもは勉強をしません。それどころか、言えば言うほど心の底で勉強が嫌いになってしまいます。小さな頃は字を書くだけでも「よく書けたね」、計算をして間違えたとしても「おしいね。でもよく考えたね」などと言われていたのに、小学生になった頃から、少し間違えただけで、怒られる。子どもはその変化に戸惑いますし、なにより、ガミガミ言われながら勉強をして楽しいはずがありません。それがイヤで、勉強をしなくなってしまうのです。すると、勉強をしないのでますます「勉強しなさい！」とガミガミ言われるようになります。そういう悪循環になるのです。ちなみに、あれこれ言われることで嫌いになるのは、勉強に限らず、習い事についても同様です。ピアノにしても、本来楽しく弾いていたのに「練習をちゃんとしなさい!」「なんでそこを間違えるの!？」と言われるうちに、嫌いになっていきます。サッカーでも「ちゃんとボールをトラップしなさい!」、ダンスでも「またその振りつけ間違えた!」などと言われていたら、イヤになるものです。

「勉強=イヤなもの」という考えを捨てよう

子どもに勉強してもらいたいのなら、上からガミガミ言うのではなく、違うアプローチが必要です。まず4~9歳の子供なら、「勉強するのは楽しい」という感覚を養うことが先決と言えるでしょう。では、どうすれば子どもに「勉強=楽しい」と思ってもらえるようになるのでしょうか。最初に変わるべきなのは、子どもではありません。お母さん、お父さんが意識改革をすることが不可欠です。具体的には、お母さん、お父さん自身が、「勉強=イヤなもの、つらいもの」という考えを捨てる必要があります。そもそも、子どもは「勉強することが楽しい」と思っているものです。子どもは好奇心のかたまりですから、世の中のことを何でも知りたいと思っています。3~4歳になると、あれこれ教えずに、「なんでアリは穴をつくっているの?」「なんで空は青いの?」「なんで月の形は変わるの?」といういろいろ聞いてきます。勉強したくて仕方ないのです。それにもかかわらず、子どもが勉強嫌いになるのは、たいがい親の影響なのですが、それはガミガミ言われることだけが原因ではありません。実は、親が無意識に、「勉強=イヤなもの」という前提で話すことで、勉強に対してのネガティブな印象を植えつけていることが非常に多いのです。子どもに勉強してほしい時、このようなことを言っていないか? 「勉強をさっさとやっ

いなさい」「早く終わらせれば、たくさん遊べるでしょ」「みんなやっているんだから、あなたも勉強しないとダメでしょ」一見、何の問題もないセリフに思えますが、ちょっと考えてみてください。楽しいことに対して、このような言葉を使うのでしょうか。「早く遊びを終わらせれば、たくさん勉強ができるでしょ」「みんなやっているんだから、あなたも遊ばないとダメでしょ」などとは言わないはず。このように、無意識に発する言葉の端々に「勉強=つらくてイヤなもの」という意味が込められていることは少なくありません。それを聞き続けていると、子どもにもいつの間にか「勉強=つらくてイヤなもの」というように刷り込まれてしまうのです。このように「勉強=つらくてイヤなもの」というイメージは、お母さん、お父さん自身も、その親から刷り込まれている可能性が高いのです。だから、子どもの時にガミガミと言われて、勉強を強要されてきた親ほど、このような言い方をしてしまいがちです。実はこれはかなり根深い問題でもあるのです。勉強にネガティブなイメージがあるのは「勉強」という言葉そのものが良くないからではないか、と私は考えています。勉(つとめ)強(しる)という強制的イメージが強いですし、そもそも「勉」という字の成り立ちは「苦しんで出産をする」から来ているそうです。私たちも、今では「花まる学習会」と名乗っていますが、以前は「花まる勉強会」という名前でした。しかし、そのエピソードを聞いて、「花まる学習会」という名前に変えたという経緯があります。

「なぜ勉強しなければいけないの」と聞かれたら?

いずれにしても、子どもを勉強好きにするには、負のループをここで断ち切る必要があります。まずは親が「勉強=イヤなもの」という考えを捨てましょう。日々の言動を振り返り、「勉強=イヤなもの」と感じさせる発言を、「勉強=楽しいもの」と思えるように変えるのです。お母さん、お父さんならば必ず一度は子どもに聞かれたことがある「なんで勉強しないとイケないの」という質問。これに、皆さんならどう答えますか? 「勉強しないと、将来困るから」「高校や大学に行けなくなるから」「大学に行けないと、就職しにくくなるから」いろいろな回答が考えられると思いますが、どれも「義務」のにおいがして、楽しい雰囲気はありません。

私がおすすめするのは「勉強とは楽しいものだから。楽しいことをしなないのはもったいないでしょ」とストレートに伝えることです。勉強とは、世の中を知ることであり、人間の根本的な喜びです。国語では言葉の成り立ちや人間の心の動きを知ることができ、理科では自然界の仕組みや、世の中を支える技術のベースを知ることができます。社会を学ぶと、日本や世界の歴史、世の中の仕組みがわかってきます。知れば知るほど、世の中が見えてきて、どんどん楽しくなります。また、算数では難しい問題を考え抜く楽しさや、最後まで自分でやりきった時の達成感を味わえます。主体的に勉強する子どもの多くは、こうした勉強の楽しさを知っています。だから、算数オリンピックでメダルを取るような子は問題を解くのが大好きなのです。弊社の社員にもそのような人がいます。入試問題を見つけると、仕事というより、趣味のように楽しそうに解いています。また、歴史が好きな子どもは歴史を知る面白さを知っているからこそ、自発的に学びます。どんどん歴史を知ることで、新しい疑問が生まれてきて、その疑問を解消しようとさらに勉強する。こうして歴史の勉強がより楽しくなるのです。このような勉強の楽しさを改めて親が理解しておけば、日々の言動も変わってくるでしょう。

子どもを勉強好きにさせるには?

さらに「勉強=楽しいもの」ということを子どもに理解してもらおうと、最も効果的なのは、親が「勉強を楽しんでいる」姿を見せることです。たとえば、子どもに本を読んでほしいなら、親が楽しそうに本を読む姿を見せましょう。難しい本でなくてもかまいません。すると、子どもは「お母さん、お父さんは楽しそうに本を読んでいる。本を読むのって、そんなに面白いのかな」と感じ、試しに読むようになります。こうして読書の楽しさを知ると、国語も本を読むようなのだととらえて、勉強のハードルが下がります。本好きの子どもは、大抵の場合両親どちらかが本の虫です。また、囲碁やパズルなど、じっくり考えるものに没頭している姿を見せるのも良いでしょう。子どもも親と同じように、囲碁やパズルをするようになります。「考えに考えて答えを出すのはすごく面白いんだな」ということがわかると、勉強でも、考えることが必要な問題を嫌がらずに、むしろ楽しそうに取り組むようになるでしょう。そうした親の姿を通じて、子どもは勉強の面白さを学ぶのです。勉強でなくても、「頑張っている・懸命に生きているところ」を見せるのでもかまいません。仕事を頑張っている親の姿を見れば、子どもは「頑張ることは、カッコイイことなんだ」と学びます。逆に、最悪なのは、子どもに「勉強しなさい」と言いながら、親がテレビを見たり、スマホでゲームをしたりしていることです。そんな姿を見れば、子どもは「僕には勉強しろ」と言いながら、お母さんはテレビを見ているじゃないか。お母さんも勉強しなよ」と言い出します。そんな時「子どもは勉強するものなの!大人はいいの!」などと返しがちですが、子どもはまず納得しないので注意してください。子どもは言葉より行動を見ています。

Yahoo ニュース 10/19(火)

大事なのは勉強(学力)だけではありません。実社会で必要なのは発想力、創造力、行動力、責任感、積極性、そして最も大事なのはコミュニケーション能力ですよ!